

<分院糖尿病内分泌科>

一般（教育）目標

糖尿病や内分泌疾患を幅広く経験することにより、同領域の疾患および病態を理解する。また、糖尿病、高血圧、脂質異常症、甲状腺機能異常、副腎不全、電解質異常など頻度の高い病態については、基本的な臨床的マネジメントが行えることを目標とする

（具体的）行動目標

(1) 基本姿勢

- ・病態の把握ができる病歴聴取を心がけるとともに、病態の理解を深める

(2) 診察法・検査・手技

- ・内分泌代謝疾患の病態を評価するための検査計画が行える

(3) 症状・病態への対応

- ・行った検査の評価ができる
- ・高血糖、低血糖、高血圧、脂質異常症、甲状腺機能亢進症・低下症、副腎不全、電解質異常に対して基本的な評価と対処ができる

学習方略(1)

- (1) 上級医の指導のもとで入院患者の診療を行う。当科の入院患者とともに他科からのコンサルテーションがあった症例の診療も行う
- (2) 週一回のカンファレンスに参加し、共診患者を含め症例提示を行う
- (3) 上級医の指導により、糖尿病患者における血糖管理や内分泌疾患に関する各種負荷試験などの特殊検査を自ら計画し実施する

学習方略(2) 勉強会・カンファレンス・学会など

- (1) ローテーション期間中に糖尿病や内分泌疾患に関する論文を読み、抄読会で発表する。
- (2) 上級医の指導により開催される勉強会に出席する
- (3) 興味を持った症例や病態に関して、上級医の指導のもとに自己学習した成果をローテーション中に発表する

週間予定 (例) ※他に他科コンサルテーション、一般外来など

	月	火	水	木	金
午前	小カンファレンス 病棟業務	小カンファレンス 病棟業務	小カンファレンス 病棟業務	小カンファレンス 病棟業務	小カンファレンス 病棟業務
午後	病棟業務	病棟業務	最終週に 症例発表会 病棟業務	抄読会 (月 1 回) 病棟業務	カンファレンス 回診 病棟業務

EV 評価

PG-EPOC による評価方法 (臨床研修医⇔指導医)

※臨床研修医は、各分野の研修終了後、速やかにその分野の自己評価を行い、PG-EPOC 評価システムに入力すること